

バイク便会社に感謝状

詐欺被害 J A 職員にも
防犯で府警



●感謝状を受ける上野課長(中央)ら
●感謝状を受け取る荒木社長(右)ら
●宇治署



バイク便を使って大金をだまし取る「おれおれ詐欺」の被害を未然に防いだとして、府警はこのほど、京都市南区のバイク便会社「シスコ」に感謝状を

贈った。現金自動預払機(ATM)は1回の送金限度額があるため、バイク便を指定する詐欺手口が増えているといい、府警は注意を呼び掛けている。

贈呈式は宇治署であり、府警特殊詐欺総合対策統括官の代理で栗田幹典署長が同社の荒木要社長(50)に手渡した。

府警によると、現金受け渡しにバイク便を指定する詐欺事件は府内各地で多発しており、直近では八幡市と京都市山科区で高齢女性2人が各1千万円をだまし取られ

た。

また城陽署もこのほ
ど、振り込め詐欺被害を防いだとして、J A
京都やましろ城陽支店
(城陽市寺田)の上野
眞信用共済課長(47)
と里見真理子さん
(25)、城陽深谷郵便
局(同)の本岡信之局
長(44)と南口優枝さ
ん(43)に、坂本宝一
署長がそれぞれ感謝状
を贈った。
(坂本佳文、柿木拓洋)